

赤江地区民 みんなの合言葉

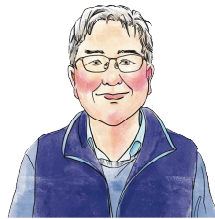
- 気持ちのよい あいさつを交わしましょう
- ごみを拾って きれいな町にしましょう
- 青少年の非行を防ぎましょう

赤江 公民館だより

赤江交流センター発行 TEL・FAX(0854)28-8982
メールアドレス akae.cs@city.yasugi.shimane.jp

No.157 令和6年5月号

館長のよもやま話



もう、5月も半ばとなり、5月号の原稿を書こうと我が家のパソコンとにらめっこしているところです。3月号に書いたように、我が家のサクランボの木の花は例年どおり満開でしたが、その後の低温続きで上手く受精しなかったのか、それでも100粒程度の実が着いていました。しかし、やっと色づいた矢先、先日の大風で多くの実が落ちたり裂果してしまいました。何とか30粒ほど収穫でき、孫に食べさせてやることができました。本当に自然相手は難しいと感じているところです。また、余分な話をしました。

4月15日(月)、6月5日(水)に予定しています『一里山ハイキングー比婆山に登ろう』の下見に主事らと出かけました。比婆山と聞くと広島の比婆山が「ヒバゴン」で以前マスコミなどにも取り上げられ有名かもしれませんが、伯太の比婆山麓の久米神社里宮もかなり歴史的には有名であると、ご案内いただいた地元の方から説明を伺いました。そして、山頂には、国生みの女神^{いざなみのみこと}、伊弉諾美命が葬られた処で御神陵と安産、子授け、子育ての久米神社があり.....と看板に書かれていました。今はどうか分かりませんが、妊娠された多くの女性が安産を祈念して参られたようです。また、帰り道で、『柱状節理』のある所も見せていただきました。私は、以前からただの採石場だと思っていました



陰陽竹

玉抱石



久米神社奥の宮



玄武岩柱状節理

が、実は、ここもその柱状節理のひとつだと分かりました。一番有名なのは兵庫県豊岡の「玄武洞」かもしれませんが、身近なところでは日御碕にもみられようです。一部ちょっときつい坂もありますが、多くの方の参加を希望しています。一応、定員を25名としています。

そして、21日(日)、各自治会長さんに集まっていただき『合同総会』を開催しました。昨年度はコロナの感染対策で安来市学習訓練センターという広い会場で行いましたが、今回は久々に交流センターで行うことができました。事業計画や予算の承認をいただき、今年度も出発することができました。詳しくは、7月の公民館だよりでお伝え致します。総会后、各ブロック会やささやかな懇親会も行いました。

29日(月・祝日)に『ヴァイオリン&ハープデュオ X(イクサ) スプリングコンサート』を開催しました。4月号でも予告のお話をしましたが、私の感想を書きます。当初、バイオリンとハープの演奏に皆さんに関心をもって出かけていただけるだろうかと心配していました。なんのなんの、皆さんからの多くの観覧希望があり、60名を超える状況で、立ち見席も必要かと思った次第です。私がお聴きするのは2度目でしたが、とても心地の良い時間を過ごすことができました。当交流センターで演奏されるのは17年ぶりで、当時はお二人が「イクサ」を結成されたばかりだったそうです。しかも、今回の聴衆者のなかにその時にも来られた方がおられ、少し驚きました。また、今回、安来高校の弦楽部の皆さんにも演奏していただきました。直前のリハーサルで、生徒たちはプロのバイオリン奏者から無料で指導をもらったり、我が家のイチゴをしっかりと食べたり、最後には、ハープを弾かせてもらえたりと、結果的には一番いい体験ができたのではないかと思います。今回、今咲き始めているミカンの花を意識して、「ミカンの花咲く丘」や、その他多くのなじみ深い曲を演奏していただき、皆さん楽しんでいただいたのではないのでしょうか。大変好評でしたので、また、企画できればと思います。松江のスタジオ「イクサ」では定期的に演奏会をされているようです。関心のある方は是非、出かけてみてください。



「ヴァイオリン&ハープデュオ イクサ スプリングコンサートコンサート」の様子

5月になり、交流センター事業ではありませんが、5日(日)、赤江八幡宮で春の神事『お田植え神事』に行きました。新型コロナ禍の影響で中断していましたが、去年は別石自治会、今年は、福井自治会の皆さんが演じられました。当日、お田植え神事の書かれた文書をいただきましたので、少し紹介したいと思います。

江戸時代中期に書かれた「雲陽誌」(1717年)には書かれているとのこと。もっと古い古文書にも書かれているようです。昭和43年には、安来市の指定文化財にも指定されたようです。14の氏子頭屋町内(当番)が当たるとのこと、それによると来年は下坂田のようです。今年は、役員の皆さんが色々の企画されたようで、100人を超える皆さんが集まられたようです。神事が終わると、茅巻(ちまき)―資料によると小豆の握り飯を茅で巻いたもので、食べると一年間無病息災でき、牛にその茅を食べさせると病気をしない―を配っていただきました。私の微かな記憶では、昔は、それを、争って取ったように思っています。今は、一人ひとり手渡していただくことができました。その後、紅白のお餅がまかれました。更に、今年は、初めて抽選会も行われました。今回、役員の皆さんのご苦勞で、子どもたちも多く集まっており、子どもたちの心にも何かしら残り、次世代まで続く神事となればと思いました。



「お田植え神事」の様子

紙面の関係で、ここまでとなりますが、5月15日(水)には、『赤江地区健康会議の総会及び講演会』、20日(月)には、現在のところ60名程度が参加希望している『めだかクラブ開講式』、6月3日(月)に『めだかクラブの田植え』、5日(水)に『比婆山ハイキング』、8日(土)に『家族で笹巻づくり』など予定しています。次回6月号には、そのことについてお伝えしたいと思います。

今回もお読みいただきありがとうございます。最後に、年末でしたか、交通安全協会からいただいた、「ポピー」の種を初めて蒔いてみました。今、我が家の減反してる田んぼで花盛りですが、どうも、切り花には適さないことが分かりました。でも、ポピーの花は不思議なもので、蕾は殻で覆われていますが、開花する時、その殻が割れ、花が咲く時にその殻が落ちてしまいという状況を初めて観察しました。自然界をみていると面白いこともあると改めて思いました。

～ご紹介～

この度の異動で安来警察署の赤江担当の警察の方が田和さんから宮本さんに代わりました。大変気さくな方です。何かあればご相談ください。



赤江地区を担当します安来警察署の宮本です。趣味はいちごジャム作りです。よろしくお願いします。

お知らせ

◇6月の行事予定

1日(土) ちょこっと喫茶(10:00～14:00、一階休養室にて)

昭和の懐かしいレコードを聴きながらちょこっとおしゃべり。
島根の名水で淹れるコーヒーとレコードでお待ちしています。

3日(月) あかえめだかクラブ田植え

5日(水) -里山ハイキング- 比婆山に登ろう

8日(土) 家族でチャレンジ! 笹巻作り(赤江地区青少年健全育成協議会主催)

16日(日) スポーツリズムステップ(赤江地区健康会議主催)*詳しくは今月の回覧をご覧ください。

23日(日) 赤江地区ソフトボール大会(赤江スポーツ協会主催)

